

生誕120年
高橋周桑

—モダンとロマン—



1.《山》1954（昭和29）年
愛媛県美術館蔵

会期・会場

2021年

5月29日(土)－7月11日(日) 浜松市秋野不矩美術館

7月17日(土)－9月12日(日) 田辺市立美術館

はじめに

速水御舟を敬慕して師事し、日本美術院で頭角を現した後、戦後の新しい日本画表現を追求して「創造美術」の結成とその活動に参画した画家、高橋周桑（たかはし・しゅうそう／1900-1964）の芸術を回顧する特別展を開催します。

高橋周桑（本名・千恵松）は、愛媛県に生まれ、18歳の時に速水御舟の作品評と作品図版に接して感激し、絵を描き始めます。その後、御舟に手紙を送り、1921（大正10）年に上京して師事、間もなく生活をともにして修業を重ねました。1928（昭和3）年の再興第15回院展に初入選し、2年後の再興第17回院展で日本美術院賞を受けて院友となります。1935（昭和10）年に御舟が没してからは他に師事せず、遺品の整理に尽力しました。

1947（昭和22）年の再興第32回院展で無鑑査となりますが、翌年に山本丘人、上村松篁、吉岡堅二、福田豊四郎、秋野不矩らと「創造美術」を旗揚げして日本美術院を離脱、新しい時代の日本画創造を目指して自身の表現を展開しました。1951（昭和26）年に「創造美術」が「新制作派協会」と合流して「新制作協会日本画部」となって以降も会員として出品を続け、舞台衣装や舞台美術も手掛けるなど、創作の幅を広げていましたが、病に倒れ、63歳で生涯を閉じました。

本展覧会は、2020（令和2）年に生誕120年を迎えた高橋周桑の制作の歩みを振り返って確認するものです。ともに「創造美術」を創立した画家たちを継続して紹介してきた、浜松市秋野不矩美術館と田辺市立美術館が共同して企画し、今まで殆ど表舞台に出ることのなかったこの作家を本格的にご紹介する貴重な機会となります。

主な出品作品



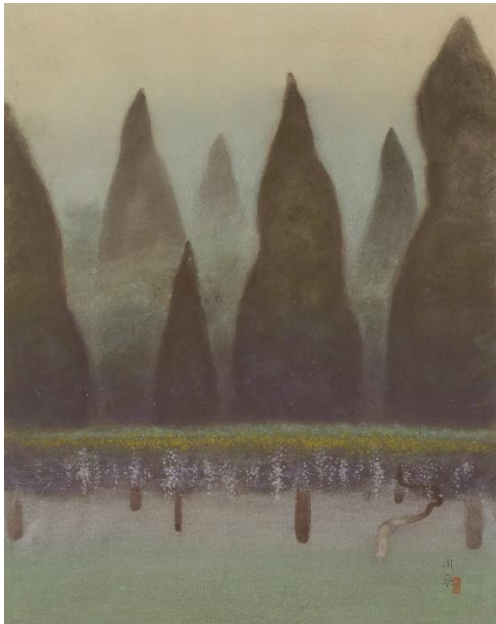
2.《松》1954(昭和29年)
愛媛県美術館蔵



3.《文楽 吉田栄三》1943(昭和18)年
国立文楽劇場蔵



4.《春暁》1950-55(昭和25-30)年頃
個人蔵



5.《寧楽の杜》1955(昭和30)年 青梅市立美術館蔵



6.《梅》1957(昭和32)年
愛媛県美術館蔵



7.《春》1959(昭和34)年
個人蔵(愛媛県美術館寄託)

展覧会概要

●浜松市秋野不矩美術館



会 期：2021年5月29日(土)～ 7月11日(日)

休 館 日：月曜日

開館時間：午前9時30分から午後5時00分まで

観 覧 料：一般800円、高校生500円、

小学生(静岡県外)・中学生300円、小学生(静岡県内)無料※1

未就学児無料、70歳以上個人料金の半額※2

障がい者手帳等所持者無料※3

※1 ミュージアムパスポートを持参してください。

※2 生年月日を確認できるものをご提示ください。

※3 手帳をご提示ください。本人及び介護者1名無料

その他団体料金、各種割引料金がございますので美術館HPをご確認ください。

住 所：〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130

アクセス：・新東名「浜松浜北IC」から車で10分

・東名「袋井IC」から約30分

・天竜浜名湖鉄道「天竜二俣駅」下車、徒歩15分

・遠州鉄道「西鹿島駅」下車、遠鉄バス「二俣・山東行」で
「秋野不矩美術館入口」(約7分)下車、徒歩10分

・遠州鉄道「西鹿島駅」下車、タクシーで約7分

H P：<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/akinofuku/>

主 催：浜松市秋野不矩美術館、静岡新聞社・静岡放送

協 賛：遠州鉄道株式会社、天竜浜名湖鉄道株式会社

特別協力：愛媛県美術館

企画協力：アート・ベンチャー・オフィス ショウ

展覧会概要

● 田辺市立美術館



会 期 : 2021年7月17日(土)～ 9月12日(日)

休 館 日 : 月曜日(ただし8月9日は開館)・8月10日(火)

開館時間 : 午前10時00分から午後5時00分まで

(入館は午後4時30分まで)

観 覧 料 : 600円

学生及び18歳未満は無料

住 所 : 〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町24-43

アクセス : 「JR紀伊田辺駅」・「JR白浜駅」・「南紀白浜空港」から明光バスで、
「南和歌山医療センター前」または「新庄病院前」下車、徒歩5分

H P : <http://www.city.tanabe.lg.jp/bijutsukan/>

主 催 : 田辺市立美術館

特別協力 : 愛媛県美術館

企画協力 : アート・ベンチャー・オフィス ショウ

FAX:03-3485-7851 e-mail:avo-shou.pr@ktd.biglobe.ne.jp

以下の内容をお読みいただき、必要事項をご記入のうえお送りください。

1. 作品画像データのご提供

本展覧会を貴社媒体にて紹介いただける場合に限り、プレスリリースに掲載の7作品の画像データを貸出いたします。ご希望の番号に○をつけてお申し込みください。

2. 掲載についての注意事項

- 必ず作家名、作品名、制作年、所蔵先を表記してください。
- 作品は必ず全図で使用してください。改変、部分使用、文字のせをする場合は事前にご相談ください。
- 確認のため、必ずゲラの段階で広報事務局に原稿をFAXかメールにてご送付願います。
- 作品使用は、本展覧会の紹介用のみとさせていただきます。*展覧会終了後の使用は出来ませんのでご了承ください。
- ご掲載いただいた場合、掲載紙/誌を1部、広報事務局にご送付くださいますようお願い申し上げます。
*尚、掲載ページをpdfファイルにてお送りいただいても構いません。（その際は広報事務局までご一報ください）

3. 読者・視聴者へのお問い合わせ先の掲載

TEL: 053-922-0315(浜松市秋野不矩美術館)
0739-24-3770(田辺市立美術館)

4. 読者・視聴者へのプレゼント用招待券のご提供について

本展広報用として、作品図版使用を条件に1媒体につき招待券10組20名様分をご用意いたします（文章でのみご紹介いただいた場合は5組10名様）。ご希望の際は下記申込書にご記入の上お申し込みください。

お申込みフォーム

貴媒体名			
貴社名/部署			
ご担当者名		e-mail :	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
掲載予定号/放送予定日		掲載号発売日	月 日
画像データの必要期限	月 日まで	プレゼント招待券	希望する ・ 希望しない

■希望の作品No.に○をつけて下さい。

No.	《作品名》制作年 所蔵先
1	《山》 1954(昭和29)年 愛媛県美術館蔵
2	《松》 1954(昭和29)年 愛媛県美術館蔵
3	《文楽 吉田栄三》 1943(昭和18)年 国立文楽劇場蔵
4	《春暁》 1950-55(昭和25-30)年頃 個人蔵
5	《寧楽の杜》 1955(昭和30)年 青梅市立美術館蔵
6	《梅》 1957(昭和32)年 愛媛県美術館蔵
7	《春》 1959(昭和34)年 個人蔵(愛媛県美術館寄託)

《広報の問い合わせ先》株式会社アート・ベンチャー・オフィス ショウ（担当：市川、佐藤）

〒151-0063 渋谷区富ヶ谷1-18-8-301 TEL 03-3485-7866 FAX 03-3485-7851 e-mail:avo-shou.pr@ktd.biglobe.ne.jp